

健康

ガイド



= 保健センターからのお知らせ =

健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833 ■ <https://www.city.aisai.lg.jp/>
ご不明な点は、お問い合わせください。

お知らせ

<高齢者肺炎球菌の予防接種>

対象	接種場所	接種回数	接種料金	備考
①令和5年4月2日～令和6年4月1日の間に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳の誕生日を迎える方で接種を希望される方	愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡の指定医療機関	1回	2,000円	①の対象の方には、4月に「高齢者肺炎球菌予防接種券」と案内を送付しました。 ②の対象の方は、手続きが必要です。お問い合わせください。 ※事前に医療機関への予約が必要です。
②満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器に障害のある方(身体障害者手帳1級程度)またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方 ※過去に接種したことがある方は対象外				

暮らしに便利

あいさい見聞録

<大人の風しんワクチン接種費用の助成について>

市内在住で、妊娠を予定または希望している女性(妊娠中の方を除く)で、風しんの抗体価が低いと判定された方に対し、風しんワクチンまたは麻しん風しん混合ワクチンの接種費用の一部を助成します。

なお、風しんの抗体検査は、愛知県が費用助成を行っています。(ただし、対象者に条件があります。)抗体検査については津島保健所(☎26-4137)へお問い合わせください。

<風しん抗体検査および予防接種クーポンについて>

風しん抗体保有率の低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とした抗体検査および予防接種が令和6年度まで実施期限が延長されました。対象の方には令和4年6月にクーポン券を発送しました。愛西市に転入された方やクーポン券を紛失された方は健康推進課へお問い合わせください。

<特別の理由による任意予防接種費用の助成について>

骨髄移植手術などにより、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断された方に対して、再接種にかかる費用の助成をしています。再接種の前に健康推進課で手続きが必要です。

※愛知県広域予防接種について

子どもおよび大人の予防接種について、疾病や里帰りなどの事情がある場合、海部・津島地区以外の医療機関(愛知県内の広域予防接種協力医療機関)で接種することができます。事前に手続きが必要です。あいち電子申請・届出システムから申請ができます。

あいち電子申請・届出システムはこちらから→



スポーツ

イベント



歯の健康講座

「歯周病の治療法」

歯周病は糖尿病・高血圧と同じ生活習慣病です。最近では医科でも糖尿病教室が開かれるようになりましたが、糖尿病・高血圧の保険診療では、一定の検査数値を基準にして、それを超えたら薬物療法を開始するというのが一般的な治療法です。歯周病は、急性の炎症がある場合は抗菌薬で一時的に抑える場合がありますが、通常はプロフェッショナルな口腔ケアと生活指導が主な治療法となります。

1970年代から「食べたら歯をみがこう」というキャンペーンを打ち出し、日常生活への介入によって歯周病治療が成り立ってきました。この事が、人によっては「おせっかい」と捉えられ、そのため

「歯科医院に行くのが億劫」と感じる原因のひとつになっているという見方も否定できません。またテレビコマーシャルで「歯医者さんに褒められる歯に」というコピーが知られていますが、それだけ歯科医院は「上から目線で厳しいところ」と見られているのかもしれない。しかし、歯みがき、フロス、禁煙、砂糖摂取制限、食習慣の改善など歯科医院で行われる生活指導は多岐にわたり、しかも一定の成果を上げてきました。歯周病菌と、動脈硬化・心臓病、肺炎、糖尿病、低体重児・早産、認知症との関連が証明されてきている今、さらに日常生活へのおせっかいは軸に、薬に頼らない治療法を進めることになります。決して、歯科医院は患者さんの上には立っていないわけではなく、同じ立場で、歯周病菌と戦っていく事を常に考えています。一緒に歯周病を治療していきましょう。

(海部歯科医師会)

子育て1・2・3

まちかどtopics